

全老健第 23-49 号
平成 23 年 4 月 25 日

支 部 長 各 位
会 員 各 位

社団法人全国老人保健施設協会
会 長 山 田 和 彦
(公印省略)

「第 22 回全国介護老人保健施設大会 岩手」について

今回の東北地方太平洋沖地震(東日本大震災)で亡くなられた方々に謹んで哀悼の意を表します。被災された皆様には衷心からお見舞い申し上げます。行方不明の皆様が、できるだけ早くご家族のもとに帰られることを祈念致します。また、被災住民の救援に参加下さいました会員の皆様には深甚な敬意を表し感謝申し上げます。

被災県の皆様には復旧・復興の道程が極めて厳しいものになるものと推測いたします。全老健としては一日も早い復旧・復興を目指し出来るだけの支援をさせていただき所存であります。

さて、平成23年7月27～29日に開催予定の全国介護老人保健施設大会岩手の開催について関係各方面からお問合せをいただいているところですが、このたび、木川田大会会長より別紙のように、岩手大会については中止の方向との連絡がありましたので、取り急ぎご報告させていただきます。

この判断に至るまで、岩手県支部、大会会長、北海道・東北ブロック長、各支部長様ともご相談させて頂き、私も3日間被災地域を訪問させて頂きましたが、被災地の皆様にこれ以上の御苦勞をおかけして大会開催の御無理はお願いできないと思っておりました。また、臨時理事会の意向も参考に熟慮致しておりましたが、岩手県支部並びに木川田典彌大会会長のこの度の大会中止の方向性という苦渋のご決断について、御支持致すとともに、会員の皆様には諸般の事情をご賢察の上ご了承賜りますようお願い申し上げます。

なお、今後の取扱いについては、岩手県支部の総会の結論をふまえ、早急に全老健大会部会等を開催し、皆様にご報告申し上げます。

以上

別 紙

平成 23 年 4 月 25 日

社団法人全国老人保健施設協会
会員の皆様へ

第 22 回全国介護老人保健施設大会岩手
大会会長 木川田 典彌

「第 22 回全国介護老人保健施設大会 岩手」の開催対応について
(お知らせ)

東日本大震災で被災を受けられました会員の皆様には、心からお見舞い申し上げます。

さて、今回の大震災により「第 22 回全国介護老人保健施設大会 岩手」の開催に向けて、岩手県介護老人保健施設協会第 1 回臨時理事会で協議し、その協議結果を、社団法人全国老人保健施設協会へ報告し、意見を頂いた結果、再度、岩手県老健協会第2回臨時理事会で協議した結果、理事会では中止という方向で決定いたしました。

その後、全国老人保健施設協会に報告し、今週中に岩手県老健協会臨時総会を開催し、岩手大会開催の可否について協議したいと進めております。

本日(4月25日 正午)、第1次演題登録の締切となっておりますので、本日以後の演題登録につきましては、中止とさせていただきます。

もっと、早く会員の皆様にお知らせすればよかったのですが、岩手大会を是非、開催したいと思い、鋭意努力してまいりましたが、毎日続く余震や福島第 1 原発の処理が進まない不安の中で、大会開催は無理があるのではないかと存じ、岩手大会は中止の方向で進めております。

既に演題登録されております演題処理や岩手大会関係の処理につきましては、岩手県老健協会臨時総会終了後、正式にお知らせいたします。

正式な岩手大会の中止につきましては、もう少しお待ち願います。

また、詳細につきましては、下記事務局までお問合せ願います。

連絡・問合わせ先

〒022-0002 岩手県大船渡市大船渡町字山馬越 188 番地
第 22 回全国介護老人保健施設大会 岩手(気仙苑内)
事務局 佐藤 次夫
電 話 0192-27-8877 FAX 0192-27-8871
E-mail k-jimucho@shokyukai.or.jp